

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
野沢地区

平成30年6月

福島県西会津町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	道の駅からふるさと自慢館への誘導率	%	0.6%	1.2%	1.45%	確定	○	あり ●	1.80%	H30年6月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	ふるさと自慢館整備や町内観光サインの設置等により、道の駅からの誘導率は上がっている。また、公園やポケットパークを会場としたイベントも開催され、まちなかの活性化が図られた。 まちなかの拠点施設として、ふるさと自慢館での展示やイベントを充実させることにより、さらなる誘客に期待できる。
指標2	野沢まちなか再生プロジェクトの構成員として検討会議への参加者	人	13人	30人	0人	確定 ●	×	あり		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成26年に「野沢まちなか再生プロジェクト」の構成員も会員として「にしいづ観光交流協会」が設立され、活動の場を移しその役割を担うようになったため、目標年度における評価値は0人となった。 多くの住民にまちづくりに参加するしてもらえるような仕組みづくりが必要である。
指標3	指定避難所から半径300m以内の居住人口カバー	%	55%	72%	75.7%	確定 ●	○	あり		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	野沢地区中心部の住宅密集地に避難場所となる公園が整備されたことにより、避難場所の居住人口カバー率が大幅に改善した。また、地域住民によりラジオ体操やゲートボールが行われるようになるなど、地域の憩いの場となっている。
指標4						確定		あり		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						見込み		なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	地元商店会等との連携強化等による賑わいの創出	本事業で整備した公園やポケットパークを会場に、地元商店会や商工会によるイベントが開催された。(七夕まつり、にぎわいまつり、ビアガーデン ほか)	町内外から多くの来場者が訪れ、まちなかの活性化につながった。	定期的なイベント開催により、まちなか活性化に向けた取組みを継続していく。
	PRの強化などによる誘導人数の増加	商工会や観光交流協会との連携に加え、平成30年11月には町外在住者5名を「西会津応援大使」として委嘱し、町の豊かな自然や歴史、文化、芸術、観光等の情報を広く発信した。また、情報発信分野の地域おこし協力隊を採用して、SNSを活用したPRを行っている。	様々な団体や媒体を活用して、町の魅力をPRすることにより、各種イベントへの町外からの参加者がみられた。	SNSを活用した情報発信の管理の方法を検討していく。
改善策	まちづくりに対する意識の向上	まちづくりの最上位の計画である町総合計画の策定のために町民による検討組織を設置したり、若者が持つアイデアをまちづくりに活かす「若者まちづくりプロジェクト」を実施した。	多くの町民の参加のもと、まちづくりについての検討が進められた。	参画した成果が見えるように、町民の意見をまちづくりに活かしていき、まちづくりに対する意識の向上を図っていく。
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策				

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項